

ワールド牧場にいるヒツジの品種

メリノ種



世界で最も優れた品質の羊毛を最も多く産出しているヒツジです。白くて長くて丈夫な羊毛は衣料用に適しています。

コリデール種



毛質の良いメリノと肉質が良いリンコルンを交配してつくられた両者の良い部分を兼ね備えた改良種です。

サフォーク種



イギリスサフォーク地方原産のヒツジです。大型で肉付きが良く肉生産に適していますが、羊毛は弾力性があり空気をたくさん含んでいるため布団などに利用できる羽毛タイプの羊毛です。

テクセル種



オランダのテクセル島で飼育されていた品種です。ラム肉は、脂身の少ない最高級肉として知られています。

ロマノフスキー種



ロシア原産の毛皮用種のヒツジです。多産で周年繁殖が可能で一度に2～5頭生まれます。放っておくと年に2回出産する場合があります。マンクス・ロフタンと同様に希少品種です。

マンクス・ロフタン種



イギリスのマン島原産のヒツジで、イギリスでは稀少家畜保護トラストに登録されている品種です。日本には100頭ほどしかおらず、2～6本の角が生えるのが特徴。ロマノフスキーと同様に希少品種です。